

セットアップガイド

MANU000371

はじめにお読みください

リモートメンテナンス機能利用規約

リモートメンテナンス機能(以下「本機能」といいます)とは、本製品のソフトウェアに更新があった場合に、自動でアップデートをする機能です。「更新」とは、株式会社アイ・オー・データ機器(以下「当社」といいます)が、自動的にソフトウェアアップデートをする必要があると判断した場合をいいます。更新がある場合は当社ホームページにてご案内いたします。なお、ソフトウェアダウンロードにより発生した通信費用はお客様のご負担となります。このことでパケット通信料超過による速度制限が発生する場合があります。

本機能では、お客様がご使用になっている製品の機器情報やネットワーク情報の情報(以下「利用者情報」といいます)が当社のサーバーに通知されることとなります。当社および当社委託先(プロバイダ事業者や保守業者等)では、本機能で取得した利用者情報を、より適切なリモートメンテナンスおよび製品・サービスの改善・向上のために利用いたします。当該目的のため、利用者情報を用いて、遠隔操作により製品の設定変更や再起動等をする場合もありますのでご了承ください。

本機能は工場出荷時に有効になっています。本機能が必要とされない場合は、下記【無効にする方法】で本機能を無効にしてください。本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にアップデートはおこなわれませんので、お客様ご自身で定期的なソフトウェアアップデートをおこなってください。

お客様が本機能を利用する場合、本利用規約が適用されます。本利用規約は変更される場合がありますので、最新の利用規約を下記よりご参照ください。

https://www.iodata.jp/update_p.htm

【無効にする方法】

- ① 本製品の設定画面を開きます。(本紙裏面「設定画面の開き方」参照)
- ② [システム設定]メニューを開き、[ファームウェア]タブを開きます。
- ③ [リモートメンテナンス機能]で無効に設定してください。

各部の名前と機能

モード切り替えスイッチ		WPSボタン	
スイッチ	概要	操作	概要
ルーター/AP (初期設定)	ご利用環境にあわせてルーター/APモードを自動的に切り替えます。(通常、こちらでご利用ください)	短押し(1秒) WPS接続を開始します。	
リピーター	リピーター(中継機)として利用する場合に設定します。	長押し(3秒) Wi-Fi設定コピー機能を開始します。	

※ モード切り替えスイッチを切り替えた後は、本製品の電源を入れ直してください。また、その後5分ほど本製品の電源を切らないでください。

※ リピーター(中継機)として利用する方法については、弊社Webページにて「詳細ガイド」をご覧ください。

LANポート		LANランプ	
ポート	概要	状態	概要
LAN1	パソコンやハブ(ローカルネットワーク側)を接続するためのポートです。	点灯	リンク中
LAN2	インターネットポート	消灯	リンク無し/LED消灯モード

インターネットランプ

インターネットランプ	
状態	概要
点灯	初期設定中/リンク中
消灯	リンク無し/LED消灯モード

DC

添付のACアダプターを接続します。

底面

LANポート	
ポート	概要
LAN1	パソコンやハブ(ローカルネットワーク側)を接続するためのポートです。
LAN2	インターネットポート

インターネットポート

FTTH/ADSL/CATVモデムをLANケーブルで接続するためのポートです。

SSID、暗号キー

Wi-Fi接続時のSSIDと暗号キー(パスワード)の出荷時設定を記載しています。

設定画面ログイン用

本製品の設定画面を開くためのユーザー名とパスワードを記載しています。

初期化ボタン

ランプが緑点滅するまで長押し(3秒)すると、出荷時設定に戻すことができます。

※ 初期化した際は、5分ほど本製品の電源を切らないでください。

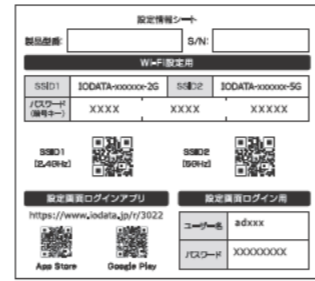
※ 初期化方法は左記「出荷時設定へ戻す方法(初期化方法)」をご覧ください。

ランプ

色	状態	概要
緑	点灯	電源オン
	点滅	起動中/初期化中/ファームウェアアップデート中
	消灯	電源オフ/LED消灯モード時
色	状態	概要
青	点灯	WPS、またはWi-Fi設定コピー機能で接続成功(5分間、青点灯した後、緑点灯に変わります)
	遅い点滅	WPSの接続設定中/Wi-Fi設定コピー機能でコピー中
	早い点滅	WPS、またはWi-Fi設定コピー機能で接続に失敗(2分間早い青点滅した後、緑点灯に変わります)
	消灯	通常状態/LED消灯モード時

※ ランプが緑⇄青に交互に点滅する場合は、通信できていません。本製品を初期化し、初めから設置をやり直してください。(本紙裏面「出荷時設定へ戻す方法(初期化方法)」参照)

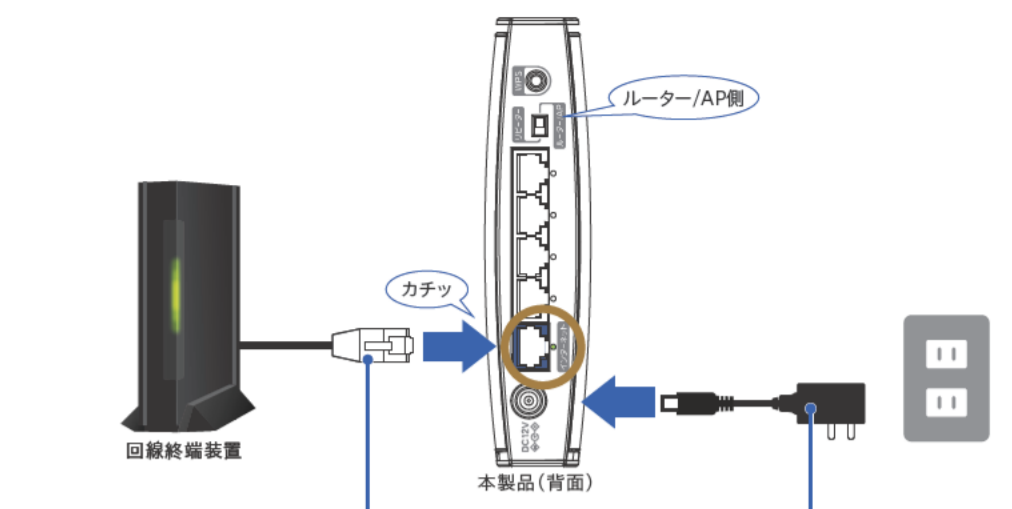
設定情報シート



設定情報シート		概要
製品型番	本製品の型番です。	
S/N	本製品のシリアル番号です。(英数字12桁)	
Wi-Fi設定用		
SSID1, SSID2	本製品のSSIDの初期値です。Wi-Fi接続する際に使用します。 ▼初期値(xは英数字) 【SSID1(2.4GHz帯)】IODATA-xxxxx-2G 【SSID2(5GHz帯)】IODATA-xxxxx-5G	
パスワード(暗号キー)	暗号キーの初期値です。Wi-Fi接続する際(パスワードやセキュリティキー欄)に入力して使用します。暗号キーはSSID1, SSID2で共通です。 【初期値】13桁の半角英数字	
QRコード	QRコードリーダーアプリを使い、Android端末をWi-Fi接続する際に使用します。つなごうとするSSIDのQRコードを読み取り、Wi-Fi接続します。	
設定画面ログイン用		
URL	設定アプリ「MagicalFinder」(無料)をダウンロードするためのURLおよびQRコードです。設定画面を開く際にご利用ください。	
QRコード		
設定画面ログイン用		
ユーザー名	本製品の設定画面を開く際に使用します。 【初期値】adxxx(xは半角英数字)	
パスワード	本製品の設定画面を開く際に使用します。 【初期値】半角小文字の英数字8桁	

1 設置する

【準備】
モデムなどの回線終端装置の電源を5分以上切って、入れなおしておいてください。



1 回線終端装置と本製品のインターネットポート(青)を、LANケーブルでつなぐ
※ マンションなどで回線終端装置がない場合は、お部屋の壁にあるLANポートと、本製品のインターネットポート(青)をLANケーブルでつないでください。

2 電源を入れる(インターネットポートのランプが点灯する)

3 本製品のランプが、緑点滅から緑点灯に変わるまで待つ



◎ 設置完了。次に右記 2 Wi-Fi接続するへ

参考：Wi-Fi設定コピー機能をご利用になる場合
ルーターの買い替えの場合、「Wi-Fi設定コピー機能」を使うとスマートフォンやパソコンの再設定が不要です。「Wi-Fi設定コピー機能」をご利用になる場合は、本紙裏面「Wi-Fi設定コピー機能の使い方」へお進みください。

2 Wi-Fi接続する

本製品のSSIDに接続し、Wi-Fi接続をおこなってください。

スマホ/タブレットの場合(画面例:iOS) ※ 添付の「設定情報シート」をご用意ください。

- 設定アプリ(⚙️)又は(⚙️)を開く
- Wi-Fiをオンにする
- Wi-Fiネットワークを選択する
- パスワードを入力して接続する

Android端末の場合、添付のシート上のQRコードでも、簡単にWi-Fi接続することができます。

※ QRコードで接続できなかった場合は、左記の手順で接続してください。

- QRコードリーダーアプリで、添付のシート上のQRコードを読み取る
- 画面の指示にしたがって操作する
- Wi-Fiアイコンを確認する

「インターネットへ接続できませんでした」の画面が表示された場合は、右記「インターネットに接続できませんでした」の画面が表示された場合を参照し、PPPoE認証の設定をおこなってください。

- Wi-Fiアイコンを確認する

Wi-Fiアイコンに!や?マークがついている場合は、右記「インターネットにつながらない場合」A2をご参照ください。

- インターネットに接続できることをご確認ください

◎ 接続完了

※ 「インターネットへ接続できませんでした」の画面が表示された場合は、右記「インターネットに接続できませんでした」の画面が表示された場合を参照し、PPPoE認証の設定をおこなってください。

Windows/パソコンの場合(画面例:Windows 10)

- 添付の「設定情報シート」を用意する
- 画面右下の無線アイコン(📶)又は(📶)又は(📶)をクリック
- IODATA-xxxxxx-2Gまたは5Gを選択する
- 接続を選択する
- 画面の指示にしたがって操作する
- インターネットに接続できることをご確認ください

パソコンがWPSに対応している場合、本製品のWPSボタンを押して接続することもできます。

- 画面右下の無線アイコン(📶)または(📶)または(📶)をクリック
- IODATA-xxxxxx-2Gまたは5Gを選択する
- 「ルーターのボタンを…」の表示を確認する
- WPSボタンをワンタッチする
- ランプが遅い青点滅から青点灯に変わったら接続完了

※ 5分間、青点灯した後、緑点灯に変わります。

※ ランプが遅い青点滅から早い青点滅に変わった場合、接続に失敗しています。WPSランプが消灯するまでお待ちください。その後、本製品のACアダプターを抜き差しし、左記の手順で接続してください。

◎ 接続完了

※ 「インターネットへ接続できませんでした」の画面が表示された場合は、右記「インターネットに接続できませんでした」の画面が表示された場合を参照し、PPPoE認証の設定をおこなってください。

動画説明はコチラ
<https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s30466.htm>

「インターネットに接続できませんでした」の画面が表示された場合

画面の指示にしたがって、PPPoE認証の設定をおこなってください。

- 設定画面ログイン用のユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]を押します。
- [かんたん接続]を押します。⇒約3分間そのままお待ちください。
- [接続ID]と[接続パスワード]の入力画面が表示された場合は、プロバイダーから提供された書類を確認し、インターネット接続用の[接続ID]と[接続パスワード]を入力し、[次へ]を押します。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合は、上記手順①と同じ、設定画面ログイン用のユーザー名とパスワードを入力してください。

プロバイダー会員登録書類(例)

お客様番号	0000000000
お客様名義	あいおー支那
接続ID(認証ID)	XXXXXXXXXX
接続パスワード	XXXXXXXXXX

◎ 設定完了後、任意のインターネットのページ(https://www.iodata.jp/)を開いてください。インターネットにつながれば、接続完了です。

インターネットにつながらない場合

下記の内いずれかの方法でインターネットに接続できるかどうかご確認ください。

- 「http://192.168.0.1」にアクセスしてください
 - Webブラウザを開き、「http://192.168.0.1」を入力して開いてみてください。
 - [かんたん接続]を開きます。
 - 画面の指示にしたがって接続してください。
- Android端末でWi-Fiアイコンに!(📶)や?(📶)マークがついている場合は、通知領域のメッセージをタップしてください
 - [Wi-Fiネットワークにログインが必要]の通知をタップします。(通知がない場合は、画面を上から下にスワイプして表示)
 - 画面の指示にしたがって接続してください。
- スマホ/タブレットのみ、機内モードをオンにした状態で設定し直してみてください
 - スマートフォン/タブレットの設定画面(⚙️)を開きます。
 - Wi-Fi設定の画面を開き、機内モードをオンにします。
 - Wi-Fiが未接続となるため、Wi-Fiもオンにします。
※ 必ず機内モードを先にオンにしてください。そのあとWi-Fiをオンにしてください。
 - 1 設置する と 2 Wi-Fi接続する の手順をおこなってください。
 - インターネット接続後、手順②の画面に戻り、機内モードのみオフにしてください。
 - 以上で、接続完了です。
- 各機器の再起動をおこなってください
 - 本製品のモード切り替えスイッチが[ルーター/AP]になっていることを確認してください。
 - 本製品のインターネットポート(青)に、LANケーブルが挿し込まれていることを確認してください。
 - 本製品、モデムなどの回線終端装置の電源を一旦切ります。
 - モデムなどの回線終端装置の電源を入れ直し、そのあと30分ほどしてから本製品の電源を入れてみてください。
 - 本製品のインターネットポートのランプが点灯していることを確認してください。
- しばらくそのままお待ちください

プロバイダーによっては回線開通までに時間がかかる場合があります。詳しくはご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

Wi-Fi設定コピー機能の使い方

ルーターの買い替えなら、「Wi-Fi設定コピー機能」を使うとスマートフォンやパソコンの再設定が不要です。必要に応じてご覧ください。

はじめにご確認ください

- 本機能では、既存のWi-Fiルーターの無線設定情報(SSIDと暗号キー)を、本製品にコピーします。
- 既存のWi-FiルーターにWPS機能が搭載されている必要があります。
- 既存のWi-Fiルーターの種類により、WPSボタンおよびランプの名前や動作が異なります。詳しくはWi-Fiルーターの取扱説明書をご確認ください。
- 既存のWi-Fiルーターの2.4GHzのSSIDと5GHzのSSIDを1つずつコピーすることができます。ただし、既存のWi-FiルーターのWPSの仕様により、どちらか片方の無線設定情報(SSIDと暗号キー)しかコピーできないことがあります。
- 既存のWi-Fiルーターと回線終端装置をつないでいたLANケーブルは取り外しておいてください。
- 既存のWi-Fiルーターに暗号化を設定していない場合は、本機能はご利用いただけません。本紙表面 **② Wi-Fi接続する** の手順で接続してください。
- PPPoE認証接続の場合は、プロバイダーのユーザーIDとパスワードの設定が必要です。プロバイダーから提供された書類をご覧ください。

1 既存のWi-Fiルーター(コピー元)の電源をオン

② 既存のWi-Fiルーター(コピー元)のWPSボタンをランプが点滅するまで長押し

※ Wi-Fiルーターの種類により、WPSボタンおよびランプの名前や動作が異なります。

※ 弊社製Wi-Fiルーターの場合、3秒間長押し、または1秒押しになります。

2 本製品のWPSボタンをランプが遅い青点滅になるまで長押し(3秒間) / 本製品のランプが青点灯にかわったら遅い青点滅になるまで長押し(3秒間)

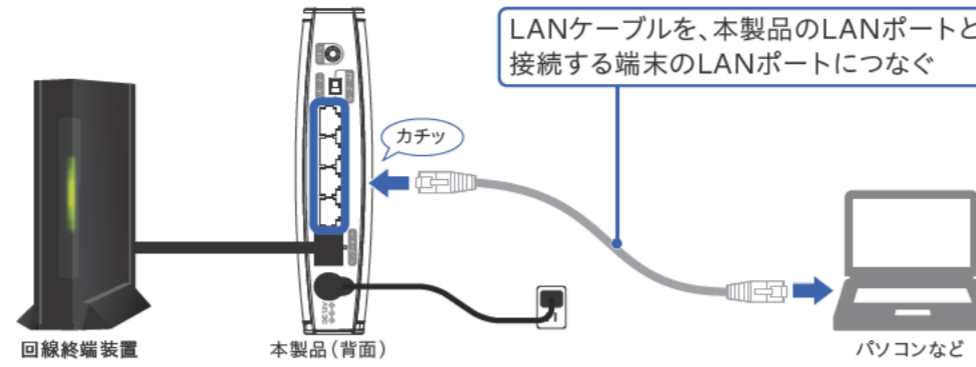
WPSランプが遅い青点滅から早い青点滅に変わった場合
コピーに失敗しています。本手順を最初からやり直してください。それでもコピーできない場合は、コピー機能は利用せず、本紙表面 **② Wi-Fi接続する** を参照し、Wi-Fi接続をおこなってください(既存のWi-Fiルーターの設定はコピーできません)。

入れ替え完了。既存のルーターで使用していたスマホやPCの再設定は不要です。そのままインターネットをお楽しみください。

※ Webブラウザ起動後に接続IDや接続パスワードの入力画面が表示された場合は、プロバイダーに提供された書類に記載されているインターネット接続用の接続IDと接続パスワードを入力してください。

有線LAN接続する方法

以下の方法で本製品と端末をつないでください。



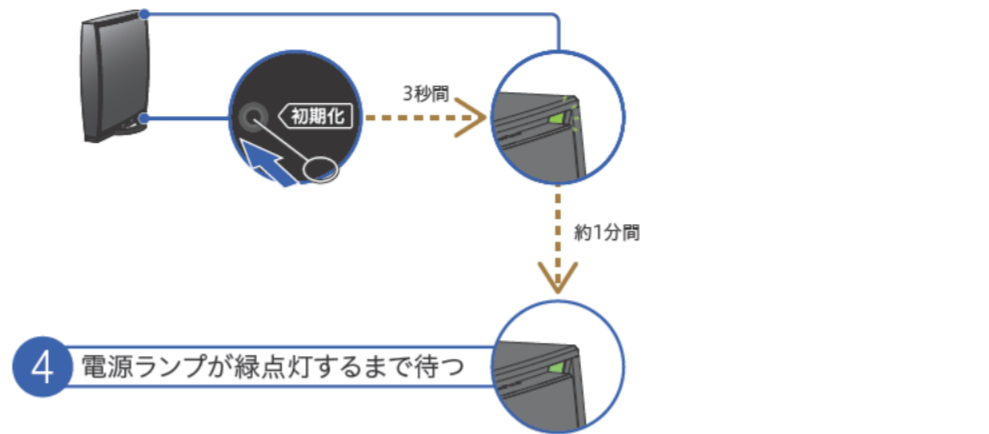
出荷時設定へ戻す方法(初期化方法)

初期化すると設定内容はすべて出荷時設定に戻ります。接続設定をやり直したい場合など、必要に応じてご覧ください。

1 先の細いピンを用意する

2 本製品につないでいるLANケーブルはすべて外し、ACアダプターのみをコンセントに挿す

3 本製品底面にある初期化ボタンを、先の細いピンなどで電源ランプが緑点滅するまで長押し(3秒間)



4 電源ランプが緑点灯するまで待つ

5 ACアダプターを抜いて電源をオフにする

初期化完了

※ 再接続する場合は、インターネットポートと回線終端装置をLANケーブルでつないでから、本製品の電源を入れてください。

設定画面の開き方

設定画面では、本製品の詳細な設定がおこなえます。設定アプリ「Magical Finder」(無料)をインストールしてご利用ください。

1 「Magical Finder」をインストールして開く

パソコンの場合

① 下記URLから「Magical Finder」をダウンロードしてインストール(ダブルクリック)する
<https://www.iodata.jp/r/3022>

② デスクトップ画面上にできた「mfinderXXX」フォルダー(Xは数字)を開き、「mfinderXXX(.exe)」を開く

※ 「Magical Finder」で本製品が表示されない場合は、各端末のセキュリティソフトを一時的に停止させてみてください。

スマホ/タブレットの場合

2 本製品名を選択する

3 「Web設定画面を開く」を押す

4 設定画面ログイン用のユーザー名とパスワードを入力し、[OK]を押す

ユーザー名とパスワードの初期値は、本製品底面にも記載しています。(半角英数字の小文字で入力)

セキュリティ向上のためユーザー名とパスワードは定期的に変更してください。本製品の設定画面を開き、「システム設定」→「パスワード」の画面で変更することができます。

設定画面が開きます

Webブラウザに本製品のIPアドレスを入力して設定画面を開くこともできます
Webブラウザを開き、「http://192.168.0.1」を入力して開いてみてください。ログイン画面が表示されたら上記手順 **4** を参照し、ログインしてください。
IPアドレスで設定画面にアクセスできない場合は、IPアドレスが初期値から変更になっています。その場合は設定アプリ「Magical Finder」(無料)をインストールして開いてください。

よくあるご質問

Q 2.4GHzと5GHzのどちらにつなげばよいかわからない

2.4GHz、5GHzの特徴をご確認いただき、ご利用環境や接続する端末(スマートフォン、パソコンなど)の仕様にあわせて選択してください。
また、2.4GHz、5GHzの両方のSSIDが表示されている場合は、2.4GHzのSSIDにWi-Fi接続しインターネットにつながることをご確認ください。そのあと5GHzのSSIDにもWi-Fi接続をしてください。
ご利用いただく場所にあわせてつながりやすいSSIDに自動的にWi-Fi接続されるようになります。
※ ご利用の端末(スマートフォン、パソコンなど)が5GHzに対応していない場合は、「[IODATA-xxxxx-5G]」は表示されません。

2.4GHzの特徴
【長所】障害物に強い。どの端末でもつながれる。屋内・屋外共に利用可能。
【短所】電子レンジ・無線キーボード・マウス・Bluetoothなどと干渉しやすい。通信速度が低下しやすい。

5GHzの特徴
【長所】電波干渉が起きにくく安定している。通信速度が速い。
【短所】障害物に弱い。5GHzに対応していない端末がある。

Q 速度が遅いと思ったら

現在つながっているほうとは別のSSIDにWi-Fi接続してみてください。
※ IODATA-xxxxx-5Gに接続している場合はIODATA-xxxxx-2Gに、IODATA-xxxxx-2Gに接続している場合はIODATA-xxxxx-5GにWi-Fi接続してみてください。

Q Wi-Fi設定コピー機能を利用後、つながる端末とつながらない端末がある

「Wi-Fi設定コピー機能」では既存のWi-Fiルーターの1番目のSSIDのみをコピーします。そのため1番目以外のSSIDで接続していた端末は接続できません。
接続できない端末は上記 **② Wi-Fi接続する** の手順で接続してください。

「詳細ガイド」の開き方

本製品の詳細な使い方や設定方法については、弊社Webページにて「詳細ガイド」をご覧ください。

<https://www.iodata.jp/p/225560>



【詳細ガイドの内容(一部)】

- リピーター(中継機)またはコンバーターとして利用する方法
- Macやゲーム機との接続方法
- ポートを開放する方法
- 設定画面のリファレンス
- ファームウェアのバージョンアップ方法
- Q&A

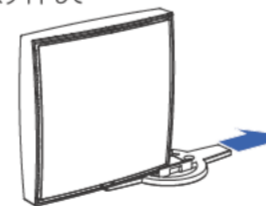
スタンドの取り付け/取り外し方

たて置きする場合

- 取り付け方
まっすぐはめ込みます。(スタンドは左右対称です。)

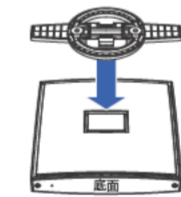


- 取り外し方
左右どちらかにスライドして抜き取ります。

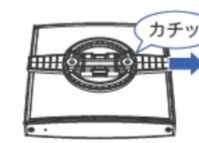


よこ置きする場合

- 取り付け方
まっすぐはめ込みます。(スタンドは左右対称です。)



- 取り外し方
① 左右どちらかに5mm程ずらしてロックを外します。



サポートページのご案内

● Q&A
<https://www.iodata.jp/support/qa/wn.htm>



● チャットサポート
<https://www.iodata.jp/support/chat/wn-dx1200gr>



お気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。

